

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ
第 2790 地区ガバナー 時田 清二
第 3 グループガバナー補佐 始平堂 玄昌

千葉東ロータリークラブ
会 長 手塚 隆雄
幹 事 西田 貴一郎

第 1392 回 Weekly Report

2025-2026 年度 Chiba-Higashi Rotary Club

本日のお客様



有限会社 京葉産業 代表取締役 蒲生 栄策 様



Club Acacia オーナー 韓 樹彦 様

会長挨拶



皆さま、本日もお忙しい中、千葉東ロータリークラブの例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

今期、会長を務めさせていただいております手塚隆雄です。どうぞ改めまして、よろしくお願いいたします。

本日は、第2回目の例会となります。

初例会では、身の引き締まる思いでご挨拶をさせていただきましたが、まだまだ肩に力が入っております。

さて、私・手塚はこの数週間、イベント続きで各地を回っておりました。

札幌ではインバウンドのお客様が多く、外国の方々の熱気を感じました。

一方、仙台ではほとんどが日本人の方で、地元のテレビにも取り上げていただきました。

その放送を見て、「美味しそうだったから」と、年配のご夫婦がバスで1時間かけて足を運んでくださり、本当にありがたく思いました。

そして週末は名古屋でしたが、あまりにも暑すぎて…残念ながら人出は少なめでした。

今年の夏は本当に異常な暑さで、大型イベントも日程変更が相次いでいるようです。

私自身も、8月は少しゆっくりできそうな気配です。

誰かに言われたのか、ふと思い出した言葉があります。「慣れるより、馴染め」。

この一年間、少しずつこのクラブの空気に寄り添いながら、自分なりのスタイルで歩んでいきたいと思っております。

さて、改めてになりますが、今年度の国際ロータリーのテーマは、フランチェスコ・アレツツォ氏による「よいことのために 手を取りあ

おう」です。この「手を取りあおう」という言葉には、地域社会とのつながりや次世代への橋渡し、そしてクラブの認知度を高めていくという想いが込められていると感じています。

また、“広げる”という視点では、ロータリーの精神や活動の意義をより多くの方々に伝え、多様な人が関われる場にしていきたいと考えております。

まだまだ未熟な私ではありますが、皆さまの叱咤激励を糧に、自分らしく、そして責任感を持って、一つひとつの例会を大切に積み重ねてまいります。どうぞ、温かく、時に厳しく、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。そして何より、このような素晴らしい「ニューオータニ幕張」で例会を開催できること、大変うれしく思っております。

本日もどうぞ、実りある例会となりますように。

弥栄（いやさか）

RLI 実行委員会 委嘱状の授与



西田幹事・手塚会長・江上 PP・坂下 PP

R 財団 PHF+5 認証品の授与



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー5 栄倉 PP

米山功労者 第4回マルチプル 感謝状の授与



加藤 PP

米山功労クラブ第15回 感謝状授与



西田幹事・手塚会長

幹事報告



新年度活動方針



瀬川管理運営委員長 他各委員長

会員近況報告



高柳会員

ニコニコ BOX 報告

田中会員

手塚会長、今年度宜しくお願いします。

手塚会長

蒲生様、韓様お越しいただきありがとうございます。高柳 PP 毎回お待ちしております。

西田幹事

韓さん、蒲生さんご来場ありがとうございます!!

合計 15,000 円

累計 1 4 4, 0 0 0 円

創 立：1991 年 1 月 21 日

認 証：1991 年 3 月 6 日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点 鐘：毎月曜日 18：30

事務局：264-0037 千葉市若葉区源町 108 2 階

T E L：043(251)2790 FAX：043(251)2726

Email：rotary-office@chiba-higashi.jp

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員会 深山 哲郎